

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.htm>

目次

1. タイビジネス情報
2. タイトレンド通信 Vol.7
3. 仙台市から海外展開支援のお知らせ
4. 他団体のセミナー・イベント等情報

事業者の皆さま

仙台市産業振興課国際経済室で海外展開の担当をしている赤井澤です。

12月に入り本格的に寒くなってきましたね。

先日テレビでコタツの特集をしているのを見かけました。

今はおしゃれなタイプなど色々な種類のコタツが発売されているのですね。

何より驚いたのが、エアコンに比べて電気代が格段に安いということでした。

石油価格が高騰している今、我が家でもコタツを導入しようかという話になりましたが、一旦入ってしまうと、そこから出たくなるのが怖いので、もう少し検討が必要です。

さて、今回は先日行われましたタイ入門セミナーでお話しできなかった話題やトレンド情報についてお伝えいたします。

◆タイ現地情報・海外展開入門

海外展開に役立つビジネス情報やマーケット事情などをご紹介します。

◇ タイへのビジネス展開のヒント

仙台ータイ経済交流サポートデスクの益雪です。

11月25日に開催したウェビナーを沢山の方にご視聴いただき、ありがとうございました。

今回のウェビナーではタイをテーマにして、タイの実態を掘り下げて話をさせていただきました。

皆様のタイへの興味が少しでも増したのであれば大変うれしく思います。

さて、事前にいただいたご質問の中に、タイへの移住にご興味を持たれている方がいました。

タイの物価などについては以前の本コラムでもお伝えしましたが、今回は日本人がタイで生活する際のコストについて触れてみたいと思います。

まず、家賃についてです。

バンコクの家賃は年々高騰していましたが、コロナの影響で現在は下がり気味だと言われています。

鉄道網の拡大でバンコクの市街地も広がっていますが、日本人が住んでいるエリアは、高架鉄道（BTS）の「アソーク駅」～「プラカノン駅」の間に集中しています。

このエリアの家賃相場は立地にもよりますが、単身用で 15,000 バーツ(約 50,000 円)くらいから探すことができます。

コンドミニアムやサービスアパートであれば、電化製品や家具を備えていますので、現地で買い揃える必要はありません。

次に光熱費についてです。

タイは電気代が高いです。

暑いタイでは年中エアコン使用が欠かせないため、在宅率で電気代が大きく変わることになります。

また、コンドミニアムではガスの使用はできませんのでオール電化です。

私の場合、日中はほとんどオフィスにいますので、月々の電気代は東京で支払っていた平均的な額と大差はありません。（月に 3,000 円程度）

逆に水道代は安く、ほとんど気にならない程度の金額です。

水道水は飲まないの、コンビニで飲料水を買って生活していますが、値段はとても安いのです。

そして通信費についてですが、月々1,500 バーツ（約 5,000 円）ほどで携帯電話と家庭用インターネットを充分使うことができます。

以上がタイでの生活のインフラ面で掛かるコストです。

バンコクの生活コストは東京に比べれば安いかもしれませんが、日本の郊外と比較すると決して安いものではありません。

前述したコストの他にも、食費や医療面（保険）のコストは日本よりも高くなるのが一般的です。

それでもやはり、南国の魅力満載のタイやバンコクの魅力に惹かれて、移住をしてくる日本の方は多くいます。

◆ タイトレンド通信 Vol.7 :

仙台ータイ経済交流サポートデスクを受託している東洋ビジネスサービスのタイ人スタッフのドリーです。

このコーナーではタイのトレンド情報についてお伝えしています。

今回は、海外ドラマの影響から話題になった商品についてお伝えします。

コロナウイルス感染拡大の影響を受けてお家で過ごす時間が増え、タイでも映画やドラマなどを見て過ごす人が増えています。

そんな中で、世界的に大ヒットしている Netflix のドラマシリーズの「イカゲーム」

(Squid Game) がタイでもご多分に漏れず大人気になっています。

ドラマには暴力的なシーンなども含まれることから、タイ政府はその影響を懸念し、真似をしないように警告が出ているほどです。

タイではドラマのヒットを受けて、その中に登場する韓国の「ダルゴナ」というお菓子が人気になっています。

ダルゴナは韓国のカルメ焼きのようなお菓子です。

日本のカルメ焼きと違い、ダルゴナは丸い平たい形のカルメ焼きに星やハートなどの型押しがしてあります。

その型を崩さないように型抜きをして遊ぶことができますのですが、ダルゴナは薄いので、すぐに割れてしまい、うまく抜くことができません。

日本でも縁日などで「型抜き」という遊びが楽しまれているそうですね。

タイにはない遊びなので、ドラマの話題性も手伝って人気が出たのだと思います。

いまや1個 15 バーツ (50 円程度) でダルゴナを売り始めている人や、ダルゴナの作り方を教える Youtuber まで出現するほどの人気ぶりです！

タイの人たちは、このようにドラマで取り上げられたものや有名人が身につけたものを、ビジネスに取り入れるのが得意なようです。

ビジネスのヒントにしていただけたら幸いです。

◆ 仙台市主催 第2回タイ入門オンラインセミナーのご案内

11月25日(木)第1回タイ入門オンラインセミナーを開催しました。

参加いただいた皆様からは、「両国の違いが分かり勉強になった」、「メディアでは報道されない現地の情報を知ることができ勉強になった」などご好評をいただいております。

第2回目は、コロナ禍におけるバンコクの街の様子や市民の暮らし、近年、タイへ出店した日本の大型チェーン店の店内の様子や都心とは全く違うタイ郊外の様子など、実際に講師が撮影し、肌で感じたリアルなタイの日常をお伝えします。

タイとのビジネスのヒントを探している方から、海外渡航が難しい中、気分だけでもタイの雰囲気を味わいたい方まで、皆様のご応募お待ちしております。

日時：12月23日（木）14:00～15:30

申込締切：12月22日（水）

参加費：無料

対象者：タイに興味のある方ならどなたでも

開催方法：Zoomによるウェビナー

お申し込み：<https://forms.gle/3Hnio2dPkkA5sxh29>

当日ご視聴いただけなかった方には見逃し配信を行う予定です。

講師について

仙台-タイ経済交流サポートデスク

（委託先：東洋ビジネスサービス）

スピーカー：同社 CEO 中尾 英明氏

ファシリテーター：同社取締役 益雪 大助氏

仙台市のサポートデスクとしてタイへのビジネス展開のアドバイスを行っています。

多くのタイ人スタッフを抱え、タイ国民ならではの視点や価値観などを熟知しています。

詳細は仙台市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kokusai.html>

◆ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台-タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しく、タイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆さまとのWeb面談を行うことができます。

タイについて知りたいことがあれば、是非ご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」は海外展示会出展やサンプルの輸出入、E コマースサイト出展など、海外展開に幅広くご活用いただける内容になっています。

特に今年度はコロナの影響を考慮し、オンラインの商談会などで使いやすいよう PR 動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などを追加しています。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

◆ジェットロ主催セミナー/商談会/イベント情報

■人材確保/人材育成スキルアッププログラム（オンライン）

▼人材不足の東北地域でいかに人材確保/人材育成をしていくか。外国人材の活用という切り口から解決の糸口を探るスキルアッププログラムです。

第1回：2022年1月21日（金曜）13時30分～15時30分

第2回：2022年1月28日（金曜）13時30分～15時30分

第3回（個別相談会）：2022年2月～ 企業様のご都合に合わせて日程調整

方法：Zoom ※個別相談会のみ対面またはオンライン

参加費用：無料

申込締切：2021年12月24日（金曜）正午

詳細と申込先：<https://www.jetro.go.jp/events/bdd/7cba84e766ed19fa.html>

リーフレット：

https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Events/bdd/tohoku_prebanso_reaflet.pdf

▼緊急セミナー:中国・2022年1月1日から施行の食品輸出新規定を解説

2021年12月15日（水曜）15時00分～2022年3月31日（木曜）23時59分

[オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/61665d4109d4ca37.html>

▼インド食品市場の現状を現地在住の専門家が解説

【WEB セミナー】 インド食品市場へのアプローチ

ーアッパーミドル and トップの胃袋を掴むにはー

2022年1月21日（金曜）10時00分まで [オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/4c82688bec938d99.html>

▼台湾への農水産物・食品の販路拡大・輸出をお考えの方向け

【WEB セミナー】 日本から台湾への農林水産物・食品の輸出動向と今後の展開

2022年1月25日（火曜）10時00分まで [オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/0fd42a211b6165d9.html>

▼香港サンプルショールームへの商品展示と商談会

【WEB 商談会】 2021年度香港日本産食品サンプルショールーム事業

2022年1月31日（月曜）まで

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/abd9c48bed669eda.html>

▼オンライン商談の進め方やポイントを具体的な事例を交えて説明

【WEB セミナー】 「農林水産物・食品事例から学ぶオンライン商談会」

輸出商談スキルセミナー

2022年3月31日（木曜）23時59分まで [オンデマンド]

○基礎編

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/2838d2ef46df7208.html>

○応用編

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/318b9fe670561e4e.html>

※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方や、仙台市のイベント等にご参加いただいた方にお送りしています。

配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに（配信停止希望）と付記して返信いただければと思います。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.html>

【発行】 仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp